位をつけます。さらに、行政れるよう、事務事業に優先順し、政策に市民の理解が得ら	た、市民の要望を的確に把握	以に変えていきます。	ら、市民視点でのわかり易い	れまでの行政本位の視点か	いうことに主眼を置いて、こ	「仕事のやり方を変える」と	基本的た考えた	まちないたい	2 2 2 1 2 9	問 政策課行革推進室	ました。	意見を踏まえて内容を決定し	Ū /	付し、れのこ、ペブノッフコひ改革推進本部ガ大綱案を検	行政改革推進委員会と市の行	市民の代表などで構成される	たご意見・ご要望を参考に、	市民説明会などで寄せられ	めの基本方針になります。	2推進していく	宦之ま之忌。この大岡は、市間とする。谷田は香之料を受	習にする、 テ次次革大綱を策 平成二十七年度まてを期		行気		ノ紙を	て到よ		「 政	
を推進していきます。	個別の推進項目		v	や行政コ	見直しを行います。これによ	推進し、事務事業の徹底的な	わだ	まな角度から拡大、縮小、廃	から優先順位をつけ、さまざ	性、公平性、戦略性等の視点	事務事業に必要性、公益	優学順位こにの実所	事務事業の	業実施に反映していきます。	どに努め 市民のご意見を事	「盲	の実施に加え、市民懇談会の	「募制度(パブリックコメン	各	よう、まちづくり協議会や企	~	当たり、市民が施策の審義咼そのため 施策を進めるに	ります。	だき、市政運営に反映させる	くりに向けて、皆さんから積	市民と行政の協働のまちづ	行政改革の進め方	民満足度の向上につなけます。	ることに取り組みながら、市	組織内外の意思疎通を良くす

病院事業を除く千三百五十 ①大崎市職員の定員適正化 示した目標 特に個別推進項目に具体表 大崎市行政改革の推進体系(概要) 住民満足度の向上 大崎市の評判向上 市民による自治 組織内外のコミュニケーションを良くする 市民協働の推進 地域事業の実施主体見直し 【市政の透明化】 💽 市民に納得される行政の形成 】 🗕 市民サービスの向上 公会計制度改革 の経営状況の市民理 市民が利用しやすい組織整備 情報化の推進 ╋ る 八 十 るよう努力します +案内・手続きの総合化・電子化の推進 収入 ン* て1 組織の意思疎通向上 八十%及び十八%以下になそれぞれ健全と見なされ 経常収支比率 に対して、 2 人事評価制度の導入 職員の意識改革 職員接遇の向上 自主財源の確保 して、人件費や施設 くるお金(経常的な 支比率 毎年決ま 公営企業等の 行政コストの 財政の健全化 改革 削減 事務の合理化 人件費の削減 職員能力の開発・向上 事務事業に 給与の適正化 プライオリティ(優先順位) 組織機構の見直し = 職員の適正化 を付ける きます。 基づいた改革に取り組んで革元年」と位置付け、大綱 市では、 が難しくなります。 判断差 民間 戦略性 役割分担の明確化 公益性 公平性 補助金の見直し 必要性 事務事業の見直し 今年度を「行政改 施設の見直し 進 事業の再点検・新規サービスの検討等 心 大綱に 政策決定過程への 市民のニーズを把握する 市民参画の推進

成されることを期待していたこれることを期待していた個性ある地域づくりをした個性ある地域づくりをした個性ある地域づくりをした個性ある地域づくりを づくり委員会の運営や事まちづくり協議会と地 ■交付区分と交付額 織の円滑な運営と事業展開活動を目的とし、地域自治組 、自ら実践する地域づくり付金は、地域住民が自ら考です。この 業域 よる事業、住民の身近な課題 を解決する事業、従来の事業 を解決する事業、従来の事業 を解決する事業、従来の事業 を発展させた事業、市が積極 がに推進する事業などに、手 挙げ方式で、事業に要する経 が方式で、事業に要する経 で、事業に要する経 が方式で、事業に要する経 業が展開されることが期待域において必要性が高い事いて、交付金を自由かつ有効の課題や事業目的に基づこの交付金により、地域固 (年間二事業を限度)。 岩出山 合わせください 三本木総合支所総務課 田尻総合支所総務課 鳴子総合支所総務課 鹿島台総合支所総務課 松山総合支所総務課 まちづくり推進課 総合支所総務課 **1** 82 2 **8** 56 7 23 5 0 **1**2 55 2 2 6 9 3 9 0 1 思います。 思います。 思います。 知事の英断と地権者の知事の英断と地権者の 「元気です鬼首!そしてあスキー場レストハウス内で ました。 Ŋ がとう」の集いが行 に東奔西走の日々で新生大崎市の基盤 J温泉大畑地内で発うたのは、国道一○ 7 ۲. 鬼首復興 われ、 tent 事 今回の災害・復旧を通し、こともできました。そして、 な動体制とスピーディな対制のあるべき姿を見いだす と県境を越えた広域連携の 強化、鬼首地区民の必死の 強化、鬼首地区民の必死の うのあるべき姿を見いだす ご支援・ご協力いただいに促進してまいります。 に促進してまいります。 になが担っている大きな役 い、安全・安心な大崎市を げますとともに、災害に強 い合うひと時を過ごしましきび、地域の振興発展を誓と一緒に仮設道路の開通をました。二百人近い参加者 業に K 創ってまいります。 た。 私も村井知事 Ł 崎丁 に思う Ł 56 同 <u>と</u>出 藤 席 康 61 た え を 強 Ŀ

ź,

交付金は、

ます。

①基礎交付金

されます。

2 39 1

1

この比率が高くよう。 この比率が高くなるほど財政運 の維持費など毎年決まって出て くお金(経常的な経費)が、

営に余裕がなくなります。

見直し 見直し

十四年四三

一月一日まで

とを目標とします

1市民協働の推進

2事務事

在)の職員数を、八人(平成十八年

業の見直.

金を借り な収入)に対して、借金を返済まって入ってくるお金(経常的 率ガー定の数値を超えると、てられたかを示す比率です。 するためのお金が、どれだけ充 *2 実質公債費比率 入れて事業をすること 毎年 お比 決

全化の推進 ᠑公営企業改革施設設置の見直し ≧財政健

(病院事業の経営健全化・水道

常収支比率(*1)

および十

九

経化

八%の実質公債費比率(*2)

組合への行政改革要望) 事業の経営合理化と一部事務

を

行政サービスの向上

7 公共

するため、九十一・八%の経て崎市の財政運営を健全化②財政健全化

情報化推進と市民参画による

と能力開発の推進

特集 地域自治組織

こ大変ご	ムロクナルノバルメント。		今年を見る近しします。 この
不安、不	総合支所総務課にお問い	②チャレンジ事業交付金	さける に 算人 します。 この し 、 この し 、 、 この 、 、 、 、 の 、 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、 、 の 、 の 、 、 の 、 、 、 の 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
カ月半に	オーマい推進認まって名		ら、「地域自治組織舌性事業
	うびくり隹隹果うにがふ		市では、平成十九年度か
線で、通	※募集の詳細については、ま	こ申請こ基づき交付します。	
この道路		*基礎交付金は五月を目途	平成十九年度の財政支援
生した法	ノまた。		チャレンシ まちつくり
ノテ明一	基準により厳正に審査し決定	会に対して交付します。	
いました。	性⑤熱意の五項目の審査	を上限とし、まちづくり協議	対し理解を深めました。
食ニよう	②計画性③公益性 ④発展	人あたり六十円×地域人口)	地域自治組織の取り組みに
した	する審査員が、①地域らしさ	割四十万円と人口割(住民一	人の市民が参加し、大崎市流
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	験者、地域の企業などで構成	会を設けない地域には、均等	修会が開かれ、延べ三千二百
づ <i>や</i> く 一 り 年	協議会からの推薦者、学識経	人口)です。 地域づくり委員	既に市内の各地で講演会・研
っ ー 町 三 年 <i>三</i> 王	いただきます。まちづくり	民一人あたり六十円×地域	ら助言をいただいています。
Ē	査会の場で、企画を発表して	均等割二十万円と人口割(住	集・発信など専門的な観点か
	書類審査を経て、公開の審	会に対しては一か所につき、	迎え、人材育成や情報の収
		割二十万円、地域づくり委員	民協働アドバイザーとして
	「「「「「「」」をすたら	くり協議会に対しては均等	学助教授を地域自治組織・市
市長コー	申請を受け付けします。	交付金の上限額は、まちづ	また、櫻井常矢高崎経済大
	五月末と八月末の年 二回	す。	より強化しています。
	*チャレンジ事業交付金は、	に要する経費として交付しま	域自治組織への支援体制を